算数科 小学校 3年

本時の流れ(第3時)

単元名「円と球」

本時の目標

○円の中心を見つける活動を通して、円の直 径について知り、直径と半径の関係を理解 する。

復習

前時の復習をする。円、中心、半径(用語理解)

【めあての把握】

☆円形の紙を配って、半分に折らせ、折り目を付けて開き、円の中心がどこかを予想させる。

【めあて】円の中心の見つけ方を考えよう。

めあての把握

・本時のめあてを知る。

(発問)

円の中心の見つけ方を、自分のことばで説明できるようにしよう。

自力解決

・中心の見つけ方をノートに 言葉でまとめる。

【自力解決】

☆もう1回折れば、中心が見つけられることに気付かせ、ノート にまとめさせる。

集団解決

・中心の見つけ方について発 表し合う。

【集団解決】

☆2本の折り目が交わったところが中心であることをいろいろ な折り方をしても見つけられることに気付かせる。

自力解決

・直径と半径の関係について 考える。

(発問)

直径と半径の長さにはどんな関係があるだろう。 気付いたことをまとめてみよう。

集団解決

・直径は半径の2倍である ことに気付く。

【自力解決】

☆中心は、折り目の交点であることから、中心は直径の真ん中に あること、つまり、直径は半径の2倍であることに気付かせる。

【集団解決】

☆図でも視覚的にとらえることができるようにする。



学習内容の習熟と確かめ

円をかいて、直径の長さについて確かめる。

(発問)

直径が 6cm の円をかいて、円の中にいくつも直線を引いて長さをはかろう。

【直径についての確かめ】

☆直径は、円の中に引いた直線のうちで一番長い直線であること を確かめさせる。

学習のまとめ学びの振り返り

【振り返り】

☆本時の学習の感想を書かせる。



単元の流れへ

塔里里圆人